

明日 7/10 よりチケット発売!

平成 27 年 7 月 9 日
金沢 21 世紀美術館
Tel. 076-220-2800

金沢 21 世紀美術館 ステージ・イベント



Photo: 水島貴大

TOYOTA CHOREOGRAPHY AWARD 2014 受賞者

金沢21世紀美術館 レジデンシープログラム

川村美紀子 新作「まぼろしの夜明け」プレビュー公演&トーク

次代を担う振付家の発掘と育成を目的に隔年開催するトヨタ コレオグラフィーアワード。2014年は川村美紀子が「次代を担う振付家賞」「オーディエンス賞」をダブル受賞しました。昨年、開館10周年記念「ニジュウイチビジャック!」でも圧巻のソロパフォーマンスを見せた川村が、今回はダンサーを率いて8月24日より2週間金沢で新作を滞在制作し、東京・シアターラムでの受賞者公演に向けて、9月5日と6日にプレビュー公演とトークを行います。

「限界まで踊ってみたい」という川村のエネルギー渦巻く創作の現場にぜひご注目ください。

<取材申込み/問い合わせ先>

金沢21世紀美術館

広報担当: 中山 (広報室)

事業担当: 黒田 (交流課)

〒920-8509 金沢市広坂1-2-1

TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802

<http://www.kanazawa21.jp>

E-mail: press@kanazawa21.jp

※ 貴媒体にて事前告知、及び本番の取材をお願いいたします。
※ 取材をご希望の方は、お手数ですが必ず事前にご連絡ください。

★川村美紀子 作品ノート

ヒトは、どれくらい踊れるだろう？

限界まで踊ってみたい。
まばゆい光にまどわされ、鳴り止まぬビートに身をゆだね、
噴き出す汗も乾かさず、ぼんやりとした意識の中で、息がとまるほど。
もうすぐ夜が明ける。

夕焼けと朝焼けの違いなんて、どうでもいいことだ。
太陽が追いつけないくらい、からっぽになるまで踊り続けたら、
その先には一体何が待ち受けているのだろう。

【振付】川村美紀子

【出演】亀頭可奈恵 後藤海春 鈴木隆司 住 玲衣奈 永野沙紀 川村美紀子

【スタッフ】 照明：しもだめぐみ

音響：堤田祐史 (WHITELIGHT)

舞台監督：河内 崇

★新作「まぼろしの夜明け」プレビュー公演&トーク 概要

【公演タイトル】TOYOTA CHOREOGRAPHY AWARD 2014 受賞者

金沢21世紀美術館 レジデンシープログラム

川村美紀子 新作「まぼろしの夜明け」プレビュー公演&トーク

【日時】2015年9月5日(土) 18:00開演(17:30開場)

2015年9月6日(日) 15:00開演(14:30開場)

(全2回)

【会場】金沢21世紀美術館 シアター21

【料金】(全席自由・税込) 一般 1,500円

大学生以下 1,000円(学生証提示)

【チケット取り扱い】 *2015年7月10日(金)より一般発売

金沢21世紀美術館 ミュージアムショップ TEL 076-236-6072

※窓口販売のみ(火~日 10:00-18:30 金・土10:00-20:30)

ローソンチケット (Lコード:56544) TEL:0570-084-005

【友の会会員特典】

※ミュージアムショップ及び当日受付にて1割引(会員証提示)

友の会専用ウェブサイトにて予約受付。<http://www.kanazawa21.jp/tomonokai>

※優先入場あり。開場時間までにお集まり下さい。(入場時会員証提示)

【託児サービス】(有料・要申込) TEL:076-220-2815

【主催】金沢21世紀美術館 [(公財)金沢芸術創造財団]

川村美紀子

TOYOTA CHOREOGRAPHY AWARD 実行委員会

トヨタ自動車株式会社

【提携】金沢湯涌創作の森

【助成】平成27年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

公益財団法人セゾン文化財団

【作品製作協力】世田谷パブリックシアター

【協力】石川県トヨタ販売会社グループ

【後援】北國新聞社、北陸放送、テレビ金沢、エフエム石川

【お問い合わせ】金沢21世紀美術館交流課 TEL 076-220-2811

★川村美紀子 KAWAMURA Mikiko プロフィール



Photo: K. Kajiyama

1990年生まれ、16歳からダンスを始める。日本女子体育大学（舞踊学専攻）卒業。2011年より本格的に作品を発表、2012年初演の『へびの心臓』は、国内外で上演を重ねている。2014年『インナーマミー』初演、トヨタ コレオグラフィーアワード 2014「次代を担う振付家賞」及び「オーディエンス賞」、横浜ダンスコレクション EX 2015「審査員賞」及び「若手振付家のための在日フランス大使館賞」を受賞。「どこからかの惑星から落下してきたようなダンス界のアンファン・テリブル」(Dance New Air 2014/石井達朗氏)とも紹介されるその活動は、劇場にとどまらず、屋外やライブイベントでのパフォーマンス、映像制作、弾き語りライブ、自作品の音楽制作、レース編みなど、表現活動を多彩に展開。2015年秋に初演する『まぼろしの夜明け』は、オーディションダンサーと共に、「身体との戦い」に挑む。2015-16年度(公財)セゾン文化財団ジュニア・フェロー。

川村美紀子公式サイト <http://kawamuramikiko.com/>

ツイッター@KawamuraMikiko <https://twitter.com/KawamuraMikiko>

★トヨタ コレオグラフィーアワード 2014 レジデンシープログラム内容

-新作「まぼろしの夜明け」のクリエイション（滞在制作）

2015年8月24日（月）～9月4日（金） 金沢21世紀美術館シアター21

-新作「まぼろしの夜明け」プレビュー公演&トーク

2015年9月5日（土）～9月6日（日） 金沢21世紀美術館シアター21

-関連プログラム

子どものためのワークショップ「子どもに感想を聞きたい！」（市内放課後児童クラブ対象）

2015年8月28日（金） 金沢21世紀美術館シアター21

★トヨタ コレオグラフィーアワードについて

次代を担う振付家の発掘・育成を目的に、トヨタ自動車と世田谷パブリックシアターの提携事業として2001年に創設。ジャンルやキャリアを超えたオリジナリティあふれる次代のダンスを対象とし、公募の中から選ばれた6名(組)の振付家が作品を上演、「次代を担う振付家賞」が選ばれます。

<http://www.toyota.co.jp/tca/>

★「金沢21世紀美術館レジデンシープログラム」について

2008年よりトヨタ コレオグラフィーアワード「次代を担う振付家賞」受賞者には、副賞として金沢での稽古場、宿泊施設などが提供される「金沢21世紀美術館レジデンシープログラム」（滞在制作）が実施されています。金沢21世紀美術館シアター21でのクリエイション（創作）を経て、東京・シアター tram で受賞者公演が行なわれます。レジデンシープログラムは、2009年度鈴木ユキオ（金魚）、2011年度古家優里（プロジェクト大山）、2013年度関かおり（PUNCTMUN プンクトゥムン）に続いて今回が4回目の開催となります。

トヨタ コレオグラフィーアワード 2008 受賞者 鈴木ユキオ

金沢レジデンシー期間 2009年6月15日～6月28日

鈴木ユキオ（金魚）「言葉の縁（へり）」公演

2009年6月27日（土）・28日（日）金沢21世紀美術館シアター21

トヨタ コレオグラフィーアワード 2010 受賞者 古家優里

金沢レジデンシー期間 2011年6月20日～26日

6月21日～23日 Making Together Workshop/ワークショップ

6月26日 Post Residency Performance/パフォーマンス&トーク

古家優里（プロジェクト大山）「キャッチ マイ ビーム」公演

2011年10月29日（土）・30日（日）金沢21世紀美術館シアター21

トヨタ コレオグラフィーアワード 2012 受賞者 関かおり

金沢レジデンシー期間 2014年2月10日～2月23日

関かおり（PUNCTMUN プンクトゥムン）「ケレヴェルム」金沢ver. 公演

2014年2月22日（土）・23日（日）金沢21世紀美術館シアター21

★「まぼろしの夜明け」公演情報

東京公演（トヨタ コレオグラフィーアワード 2014 受賞者公演）

10/9（金） 15：00、19：30

10/10（土） 15：00、19：30

10/11（日） 15：00

全5回公演

会場：シアター tram（東京都世田谷区）

お問い合わせ：ダンスインディード Tel: 090-4429-5747

高知公演

11/22（日）

会場：高知県立美術館ホール

お問い合わせ：高知県立美術館 088-866-8000

★広報用画像

画像 1～4 を広報用にご提供いたします。ご希望の方は下記をお読みの上、下記へお申し込みください。

金沢 21 世紀美術館 広報担当/中山(広報室)

〒920-8509 金沢市広坂 1-2-1 TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802

<http://www.kanazawa21.jp> E-mail: press@kanazawa21.jp

<使用条件>

※広報用画像の掲載には各々下記クレジットの明記が必要です。

※トリミングはご遠慮ください。作品が切れたりキャプション等の文字がかぶったりしないよう、レイアウトにご配慮ください。

※情報確認のため、お手数ですが校正紙を広報室へお送り下さい。

※アーカイブの為、後日、掲載誌（紙）、URL、番組収録のDVDなどをお送りください。

以上、ご理解とご協力を頂きますようお願い申し上げます



1 Photo: K. Kajiyama



2 Photo: 水島貴大



3 「へびの心臓」
Photo: 池田ひらく



4 Photo: 水島貴大